



日高 SSH NEWS

【第7号】

2月4日(木) 高校 総合科学科1年生 ナチュラルサイエンスⅠ校外研修 「関西光科学研究所(きつづ光科学館ふおとん)研修」についての報告

2月4日(木)、総合科学科1年5・6組は関西光科学研究所(京都府木津市)での校外研修を行いました。午前中は、研究所の赤木 研究副主幹から「レーザー同位体分離について」というテーマで講義をしていただきました。同位体やレーザーの性質からはじまり、ケイ素の同位体分離の実験結果や、レーザーによる同位体分離など、最先端の研究と利用を演示実験などを交えてわかりやすく解説していただきました。午後からの実験棟の見学では、レーザーを発生させる仕組みやレーザーの特徴などの説明を受けました。また「きつづ光科学館ふおとん」では、光や音や波の性質を体験的に学び、生徒たちは満足していました。研修後の生徒のレポートからも、レーザーや光の研究、生活との関わりへの興味・関心を深めたことがうかがえました。



3月7日(月) 日高高等学校・附属中学校 本年度SSH事業の総まとめ 平成27年度 スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会

3月7日(月)、本校の体育館を会場として、平成27年度日高高等学校・附属中学校スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会が開催されました。高校総合科学科2年生が1年間かけて研究してきた「課題研究Ⅱ」や、附属中学校3年生が卒業研究として取り組んできた「課題研究Ⅰ」をはじめ、本年度のスーパーサイエンスハイスクール事業を通して実施された研究・研修の成果発表を行いました。

開会行事において、来賓の国立研究開発法人 科学技術振興機構 宮崎仁志 主任調査員よりご挨拶をいただいた後、本校のSSH事務局より本年度の事業についての概要説明を行いました。

講演会では、和歌山大学副学長で教育学部教授の石塚 互 先生に講演をしていただきました。「物理学がめざましい」と題して行われた講演では、科学を学ぶことの大切さや楽しさなどをわかりやすくお話してくださいました。

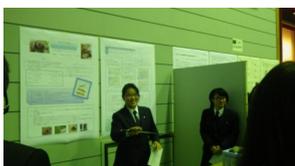


ステージ発表では、まず12月に実施した「さくらサイエンスプラン」の研修報告が行われました。続いて、附属中学校3年生「課題研究Ⅰ」から2テーマ、高校総合科学科2年生「課題研究Ⅱ」から2テーマ、中高有志生徒によるタンポポ研究1テーマの発表が行われました。発表後には、特に附属中学校の生徒から鋭い質問が出されるなど、活発な質疑応答も行われました。



ポスター発表では、附属中学校2年生「実験科学」から4テーマ、3年生の「課題研究Ⅰ」から6テーマ、高校総合科学科2年生の「課題研究Ⅱ」から13テーマ、中高有志生徒によるタンポポ研究、11月に実施した「屋久島・種子島研修」の研修報告など、計25テーマの発表が行われました。発表者はブースに分かれ、それぞれに工夫を凝らして積極的に発表に取り組んでいました。また、発表を聞く普通科2年生と附属中学校の生徒はそれぞれの発表を審査しました。

今回の校内発表会には、保護者の方々やSSH運営指導委員の先生方、県内外の学校関係者の方々にもご参加いただきました。



- *****(1) 開会行事*****
- *****(2) 講演会***** 講師：石塚 互 先生
(和歌山大学教育学部 教授)
対象：高校2年生、総合科学科1年生、
附属中学校1～3年生
- *****(3) 研究発表① (ステージ発表)*****
対象：高校普通科2年生、附属中学校1～3年生
・「さくらサイエンスプラン」研修報告
・高校「課題研究Ⅱ」「有志研究」発表
・附属中学校「課題研究Ⅰ」発表
- *****(4) 研究発表② (ポスター発表)*****
対象：高校普通科2年生、附属中学校1～3年生
・「種子島・屋久島研修」研修報告
・高校「課題研究Ⅱ」「有志研究」発表
・附属中学校「課題研究Ⅰ」発表

第3回SSH運営指導委員会

生徒研究発表会に続いて、第3回SSH運営指導委員会が本校会議室において開催されました。運営指導委員の先生方をはじめ、和歌山県教育委員会、本校職員が出席しました。まず事務局より、本年度のSSH研究開発の実施報告が行われ、委員の先生方からご意見・ご助言をいただきました。また、今期最終年度となる来年度の取組や次期のSSHの方向性などについても協議が行われました。



☆☆ SSH関係 今後のおもな予定 ☆☆

❖ 3月21日(月) 第63回 日本生態学会

仙台国際センター(宮城県仙台市)
生物部3名参加予定